

目次

総合研究報告

重症拡張型心筋症患者の生命予後改善・人工心臓離脱を目指した新規オキシム誘導体徐放性製剤による体内誘導型再生治療法の開発と実践

宮川 繁----- 1

分担研究報告

1) イヌ高速ペーシング(拡張型心筋症)モデルにおける YS-1402/ONO-1301MS 製剤の単回心臓貼付投与での薬効薬理試験(最小有効投与量設定試験)、及び2) イヌ高速ペーシングモデルにおける ONO-1301 反復経口投与における長期薬効薬理試験(生存率への影響)

福嶋 五月、宮川 繁、大門 貴志-----10

2) 自然発症拡張型心筋症 J2N-k ハムスターモデルにおける反復経口投与および YS-1402/ONO-1301MS 間歇皮下投与での薬効薬理試験(最小有効投与量の検索) 及び、ONO-1301 経口投与におけるラット肝中期発がん性試験(伊東法)

今西 悠基子、宮川 繁、大門 貴志-----20

3) ONO-1301 の新規ナノスフェア製剤の作製と有効性の確認及び YS-1402/ONO-1301MS 心臓貼付投与における追加非臨床試験の実施
ラット 13 週間皮下投与毒性試験
ミニブタ単回心臓貼付による 6 週間及び 13 週間毒性試験

齋藤 充弘、宮川 繁、大門 貴志-----28

研究成果の刊行に関する一覧表(別紙4)-----36

研究成果の別刷